

(事業計画書様式1)

1 施設概要

公園名	岸根公園
所在地	港北区岸根町 725
公園面積、公園種別	140,587 m ² 運動公園
主な施設	野球場 (1 面)、少年野球場 (1 面)、芝生広場、池、駐車場 (157 台)
特徴	昭和 15 年に防空緑地を兼ねた総合運動場施設を持った公園として計画されましたが、戦時中に整備中断。戦後は米軍に接收され、昭和 45 年に部分解除により整備を再開し、昭和 46 年に一部竣工、運動公園として公開されました。昭和 48 年に全面接收解除により新たな整備計画を立て、軟式野球場、芝生広場、運動広場等を整備。災害対策用備蓄庫を設け、広域避難場所にも指定されて全面開園しました。園内に県立武道館があります。
公園開園日	昭和 46 年 4 月 1 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 福山 一男
所在地	横浜市中区日本大通 58 (緑の協会本部の住所)
指定管理期間	平成 31 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで
現指定管理者管理運営開始日	平成 21 年 4 月 1 日から

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針 (ビジョン)

岸根公園の特性を活かし、当団体が掲げるビジョン (管理期間中の目標) の達成に向けた着実な管理運営に取り組みます。

当公園の管理運営においては、地域に末永く愛される公園へと発展させるため、「次の世代へつなぐ! みんなで憩える公園づくり」を基本方針 (ビジョン) とします。

2 基本的な管理運営方針 (ミッション)

指定管理者に求められる基本的役割を果たし、かつ上記ビジョン実現のため、公園の特性を踏まえた4つのミッション (果たすべき役割) に取り組みます。

- ・ミッション1 【協働】誰もが集い、活躍する公園づくりによる活気ある市民参加・市民協働の場
- ・ミッション2 【安全】安全・安心な公園環境の維持で、“日常から災害時まで頼られる

岸根”

- ・ミッション3 【サービス】 各種サービスの拡充による様々な利用者が楽しく過ごせる場
- ・ミッション4 【緑】 岸根を象徴する景観と環境学習の機会の提供

3 運營業務の実施計画・取組

年度の管理運営方針を実施するための取組

(1) ミッション1 地域の皆様に愛されるよう今後も一層の市民協働を盛り上げます。

- 【重点事業】
- ・ボランティア活動、企業 CSR 活動の支援強化
 - ・岸根公園感謝 DAY の継続開催

(2) ミッション2 園内の安全確保、地域の防災拠点としての役割を担います。

- 【重点事業】
- ・市民参加型防災訓練などの実施
 - ・地域防災拠点運営会議への参加
 - ・安全性の向上(自転車走行、犬の散歩などマナー向上)
 - ・新型コロナ感染症拡大防止のための対策を徹底

(3) ミッション3 子育て世代を中心に利用者サービスを拡充します。

- 【重点事業】
- ・オープンエアレストハウスの設置、拡充
 - ・子育て世代へのサービス拡充
 - ・野球場利用者のサービス拡充

(4) ミッション4 魅力を高める植物管理と自然に触れ合う取組みを増やします。

- 【重点事業】
- ・ガーデンネックレス横浜 in 岸根(花壇づくり、植樹など)
 - ・シンボルツリーなど美しい景観の保全と発信
 - ・芝生広場を活かした岸根フィットネスプラザの展開

(5) その他

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

(1) 管理運営体制

職種	人数(名)	役割
園長(施設長)	1	責任者
副園長(副施設長)	1	副責任者
園地スタッフ(職員)	2	施設管理・維持管理
園地スタッフ(パート)	4	施設管理・維持管理
受付スタッフ(パート)	3	有料施設の受付
夜間スタッフ(パート)	2	有料施設の夜間受付

(2) 勤務体制

職種	主な業務内容	勤務体制(目安)
園長(施設長)	公園管理統括、事業・予算管理	週5
副園長(副施設長)	統括補佐、運營業務	週5
園地スタッフ(職員)	植栽・園地管理、巡視・点検、清掃等	週5

園地スタッフ（パート）	植栽・園地管理、巡視・点検、清掃等	週 4
受付スタッフ（パート）	有料施設の受付	週 2.4、週 4
夜間スタッフ（パート）	有料施設の夜間受付 ※冬季休場期間除く	週 3.5

・勤務体制は5～9名を基本とし、繁忙日は増員するなど、柔軟に対応します。

(3) 人員体制の考え方・職能等

<ul style="list-style-type: none"> ・園長は、施設の管理運営やスタッフの指導育成など、公園全体をマネジメント、また、防災士の取得者 ・副園長は、園長を補佐するほか、園長不在時の統括代行を行う副施設長。また、上級救命講習の受講者 ・園地スタッフは、多様な植栽管理の知識を活かした維持管理を実施 ・受付スタッフは、有料施設の受付を実施 ・夜間受付スタッフは、有料施設の夜間受付を実施

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

<p>「公園管理のプロを育てる」を到達目標に、人材育成に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修は、①利用者対応、管理運営に関すること、②園地管理に関すること、③管理職の業務に関することをテーマに実施 ・目標管理制度、職員表彰制度の運用
--

(事業計画書様式3)

1 利用者サービスの向上・利用促進策

<p>(1) 賑わい創出・市民参加・公園への愛着醸成による利用促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民団体や近隣学校などと協働して「岸根公園感謝 DAY」を開催 ・市民参加で園内の落葉やゴミなどを拾っていただく「パーク・クリーンデー」を開催 <p>(2) 利用者の安心安全・快適性向上、グッドマナー利用者拡大に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民参加型の防災訓練」など安全・安心のための各種啓発活動を実施 ・自転車交通安全教室チリンスクール、ペットのマナー・防災対策教室の実施 ・適切な迷子対応など公園の安全な利用のための利用者指導の取組を実施 <p>(3) 利用者に応じたサービスの拡充による満足度向上、リピーター拡大、スポーツ振興、野球場の新規利用者獲得に向けた取組</p> <p>ア 家族向けサービスの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンエアレストハウス」を設置、管理詰所の「家族の情報センター」化の実施、授乳スペースの提供、季節の装飾を実施 <p>イ 野球場を活用したイベント・サービスの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「野球教室」の開催、野球グッズの貸し出し、野球場冬期開場サービスの実施 <p>(4) 自然とのふれあい推進、市への施策協力、環境への意識向上、健康増進に向けた取組</p>
--

ア 植物の魅力を発信する事業取組の実施

- ・ガーデンネックレス花壇設置、ガーデンネックレス横浜のPR、市民と一緒に寄せ植えポットを作り、グリーンカーテンの実施、区の木・花の紹介、樹名・草名板の充実

イ 生物多様性を伝える事業取組の実施

- ・工作教室、生き物観察会、落ち葉プール、カブトムシ、モツゴ、野鳥写真の展示

ウ 園内の植栽情報を紹介する「樹木ガイドマップ」の配布

(5) 課題に対する改善策

ア 芝生広場の活用方法や利用ルールなどに関する提案

- ・「岸根フィットネスプラザ」を展開
- ・遠足台帳による利用状況把握、適切な利用者対応
- ・愛犬マナーアップ運動によるマナー向上の取組

イ 篠原池の安全対策及び活用に関する提案

- ・大雨前後の巡視清掃、池への立入りほか危険行為への指導など、池の安全管理の徹底
- ・ガマの穂刈りによる穂綿飛散防止など、美観維持、周辺住民への配慮
- ・生物多様性について学べる生き物観察会や展示の実施

ウ 園内の自転車通行対策に関する提案

- ・自動車交通安全教室の開催や近隣保育園等へのポスター掲示などによるマナー啓発活動と声掛け、看板設置、園内放送による周知、注意喚起

2 広報・プロモーションの取組

- ・HP、SNSを活用し、イベント・植物情報などを発信
- ・団体の広報誌「季刊誌みどり」、近隣学校へのチラシ配布、公園だよりなどによる情報発信を実施
- ・広報よこはま、プレスリリースやマスメディアの取材対応等によるパブリシティ活用

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 市民・地域団体が主体となって活躍できる、様々なプログラムを提供

- ・花壇づくり、校外学習での清掃等
- ・横浜 DeNA ベイスターズ野球教室、横浜市少年野球連盟共催トスペースボール大会、障がい者就労支援事業所による青空マルシェ、菊名エコクラブ生き物観察会等イベントの実施

(2) ボランティア活動・CSR活動を支援

- ・市民参加の「パーク・クリーンデー」開催
- ・ボランティア活動及び企業CSR活動による清掃、花壇管理の支援

(3) 地域協働による利用者マナーの向上・防災・防犯などの取り組み

- ・警察、消防、地域団体と連携した防災、防犯関連教室、訓練等の実施

4 災害時の緊急対応

(1) 緊急時対応

- ・横浜市防災計画に基づく、「災害対応マニュアル」を整備し、状況に応じた配備体制を構築
- ・展望広場区の一部が「土砂災害警戒区域」に指定されているため、大雨、大雪警報が発令された際には、臨時巡視を実施。異常発見時は直ちに危険箇所の立入禁止措置をとり、市に速やかに連絡
- ・篠原池の増水に警戒し、必要に応じて栈橋の利用を禁止

(2) 災害対応

- ・広域避難場所、物資集配拠点、飛行場外離着陸場としての対応
- ・情報受伝達、非常時参集、防災訓練といった各種訓練を実施
- ・災害時優先電話の配備、業務用携帯電話への市防災メールの登録、緊急地震速報自動放送システムの整備
- ・災害対応機材を配備

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

- ・手洗い、マスク着用、アルコール消毒の励行、アルコール消毒、石鹸の設置
- ・野球場利用者及びイベント時の名簿作成、健康チェックなどを実施
- ・横浜市のガイドラインに沿った感染症拡大防止対策の実施

5 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

- ・AEDの設置と設置場所の掲示
- ・気象注意報（光化学スモッグ注意報・高温注意報など）発表時の注意喚起
- ・危険な生物（ハチ・チャドクガ等）の防除
- ・巡視・点検の徹底による事故・火災防止、初期消火機器取扱いの習得

(2) 防犯対策

- ・防犯メール登録、「子ども110番の家」の登録
- ・防犯教室の開催
- ・「横浜市子ども安全の日」の啓発
- ・不法行為発生場所などの重点的な巡視や暗がりや死角の軽減に配慮した樹木剪定

(3) 維持管理作業での対応

- ・複数名による作業の実施
- ・草刈作業は、小石の飛散防止シートでの養生か作業範囲の立入禁止措置の実施
- ・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と徐行
- ・作業機器取扱いは、安全衛生教育を受講
- ・安全帯、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用の徹底

6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

(1) 愛犬マナー向上

- ・ペットのマナー防災教室などの開催、愛犬マナーグッズ配布、声掛け

(2) 園内の自転車通行

- ・自転車交通安全教室の開催、近隣保育園等へのポスター掲示などの啓発活動、自転車走行への声掛け、注意看板設置、園内放送など

(3) 違法駐車

- ・土日祝日の警備員配置、満車時の周辺駐車場の案内チラシ配布、県立武道館との連携による公共交通機関利用の呼び掛け、少年野球場の管理運営委員会と連携による注意喚起

(4) その他危険行為

- ・バットや硬球を使ったキャッチボール、ドローンの利用、ゴルフの練習など周囲に危険を及ぼす行為については、利用指導を行うほか、必要に応じて禁止看板の設置

7 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

(1) 環境創造局重要施策への貢献

環境先進都市「横浜」に向けた重要施策への貢献、ガーデンネックレス横浜への協力

(2) 環境への配慮

- ・グリーン電力や再エネ 100%電力の導入
- ・省エネ・環境負荷低減の推進
- ・維持管理における環境負荷低減の推進
- ・施設の長寿化への取組みの推進

(3) 市内中小企業優先発注

- ・横浜市中小企業振興基本条例に基づく公園管理業務の市内中小企業への発注

8 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障がい者差別解消

(1) 個人情報保護・情報公開

- ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理
- ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応
- ・個人情報保護研修を実施

(2) 人権尊重・障がい者差別解消

- ・人権啓発研修（障がい者差別解消も取り扱う）を実施
- ・カラーバリアフリーやウェブアクセシビリティについての教育を実施

（事業計画書様式4）

1 公園の維持管理の基本方針

- ・維持管理基本水準書のほか、公園の特性を反映した計画的な維持管理の実施
- ・維持管理作業は、「年間作業計画表」をもとに作成する「月間作業計画」に基づき実施。結果を次年度計画に反映するPDCAサイクルにより改善

- ・「公園施設点検マニュアル」に基づく年4回の定期点検、遊具の精密点検に加え、当団体独自の「点検チェックシート」による毎月の点検、予防保全型の計画的な修繕を実施

2 公園施設・設備の維持管理

(1) 野球場

ア 日常整備

- ・会場前の清掃、ライン引き、不陸整正、照明の点検試験、安全確認

イ 定期整備

- ・不陸整正・転圧、草刈り、付帯施設の保守点検

ウ 冬期整備

- ・グラウンドレベル測定、耕うん・転圧、マウンド整備、排水溝清掃など全面的な整備

(2) 遊具

- ・市の基準に基づく日常点検、定期点検（年3回の通常点検、年1回の詳細点検）、当団体独自に定期点検（月1回）を実施
- ・当協会が独自に実施している公園施設点検研修を受講したスタッフが定期点検を実施
- ・耐用年数を考慮しながら、定期点検で劣化状況を把握し、消耗部材の交換、塗装などを実施
- ・特に複合遊具、大型遊具は、基礎やネット、チェーンなどの摩耗や異常などを重点的に点検。着地面や周囲の異物、支障枝の有無など遊具周辺にも注意
- ・異常、破損など発見時には直ちに応急処置や利用禁止措置を実施

(3) 管理棟

- ・日常点検・施設管理者点検マニュアルに基づく定期点検を実施（年1回）
- ・建物の状態を適宜、市に報告・情報提供を行い、管理者として今後の管理・改修・補修計画を提案

(4) 公園内の工作物の維持管理方法

- ・ベンチ、水飲み、フェンスなど公園内の工作物を点検
- ・異常を把握し、適切な修繕、必要に応じて使用禁止措置

3 公園施設・設備の修繕計画

- ・故障や事故などにより修繕が必要な場合には、「現状確認→応急処置→修繕方法の検討・協議→修繕の実施」の流れで迅速・適切に対応
- ・定期点検の結果で、今後修繕が必要と判断されたものは予算化を行い、優先度の高いものから計画的に修繕を実施

4 樹木・植栽等の管理

(1) 植栽の特性に応じた維持管理

ア 中央広場ケヤキ

- アーチ状の枝ぶりで来園者を迎える景観を創出

イ	ひょうたん原っぱユリノキの維持管理 シンボルツリーとしての保存継承を目的に、異常発見時は樹木医による診断・指導をもとに管理
ウ	せせらぎ広場プラタナスの維持管理 利用者への緑陰提供のため、自然樹形を保つ剪定などを実施
(2)	植栽の健全な育成に向けた取組み <ul style="list-style-type: none"> ・通常配置の職員のほかに、各公園を巡回して植栽管理などを行う巡回作業班を適切な時期に派遣し、剪定や刈込、草刈りなどを実施 ・エリアごとの景観形成や健全な育成に配慮した間伐・剪定など個別樹木の育成管理について、樹木医会と連携し適宜指導や助言を受けて実施 ・環境に配慮した植物の維持管理として、落ち葉の堆肥化による資源循環や、篠原池の生物保護区では、草刈り時期や範囲を調整し、一部刈り残しや保護区域内への不要な立ち入りを行わないなど、生態系に配慮して作業を実施

5 巡視・清掃

(1)	巡視 <ul style="list-style-type: none"> ・日常巡視・点検は、1日2回実施 ・特別巡視を気象警報解除後、震度5弱以上の地震発生時に実施
(2)	清掃 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者に快適な利用環境を提供するため、公園施設、園地について日常清掃のほか大雨や落葉時、台風後、汚損などの状況に応じた臨時清掃を実施

(事業計画書様式5)

提案事業実施計画一覧（無料自主事業含む）

事業名	内容（募集人数・一人当たりの参加費）	新規	実施時期	回数
●賑わい創出・市民参加・公園への愛着醸成による利用促進に向けた取組				
パーク・クリーンデー	利用者参加型の園内清掃イベントを開催		通年	随時
●利用者の安心安全・快適性向上、グッドマナー利用者拡大に向けた取組				
地域防災拠点運営委員会への参加と連携強化	六角橋中学校を避難場所に指定された地域の委員会に参加し、緊急時の連携を強化		通年	随時
子ども110番の家登録	令和元年度から引き続き、子ども110番の家に登録し、警察、地域、学校等と連携し、事件・事故から子どもを守り、子どもの安全確保に取り組む		通年	随時
横浜市子ども安全の日放送	毎月1日、10日に横浜市子ども安全の日の園内放送を行う		毎月 1日 10日	24

市民参加型防災訓練	幅広い防災学習プログラムで市民参加型の防災訓練を実施（港北消防署と連携予定）		11月	1
子ども向け遊具の使い方教室	大型複合遊具でケガをせず楽しく遊ぶ方法を学ぶ教室を開催		11月	1
自転車交通安全教室(チリリンスクール)	自転車の安全な乗り方を学び、危険走行抑止とマナー向上を啓発（神奈川県警と連携予定）		秋	1
ペットのマナー・防災対策教室	災害時のペット同伴避難を学ぶ防災教室やマナー教室を開催		秋	1
愛犬マナーアップ運動	グッズ配布（マナーアップ缶バッジや糞の処理袋など）によりマナー向上を促進		秋	1
防犯教室	近隣保育園との協働により、連れ去りなどの犯罪に巻き込まれないよう学ぶ教室を開催（神奈川県警と連携予定）		秋	1
●利用者に応じたサービスの拡充による満足度向上、リピーター拡大、スポーツ振興、野球場の新規利用者獲得に向けた取組				
オープンエアレストハウスの設置	管理詰所前の広場にベンチ・テーブルを設置し、憩える場を提供（土休日など）		通年	随時
管理詰所の「家族の情報センター化」	管理詰所内に子育て、防災、地域などに関する情報を掲示		通年	随時
授乳スペースの提供	会議室を未使用時に開放し休憩・授乳スペースを提供		通年	随時
おもちゃ・ベビーグッズ貸出	砂場セットやレジャーシート、ベビーカーなどを貸出		通年	随時
子どもが喜ぶ季節の装飾	お正月やクリスマスなど、四季折々の飾りつけを実施		通年	8
野球グッズ貸出	野球をもっと楽しめるよう、スピードガンなどを貸出し		通年	随時
障がい者スポーツの紹介	東京オリンピック・パラリンピックを契機に、開催後も引き続き障がい者スポーツを紹介		通年	随時
トスベースボール大会の開催	低学年向けの野球大会を開催（横浜市少年野球連盟と共催予定）		春	1
野球場無料開放サービス	野球場を利用する機会の少ない親子や子どものために、春・夏休みにキャッチボールができる日を設定		春・夏	2
青空マルシェの開催	障がい者就労支援事業所と協働して、管理詰所前広場で事業所農園栽培の野菜などを販売		夏・秋	2

●自然とのふれあい推進、市への施策協力、環境への意識向上、健康増進に向けた取組				
・植物の魅力を発信する事業取組				
ガーデンネックレス花壇の設置	管理詰所前の植栽地を改修し、季節ごとの花修景が楽しめる花壇を作成		通年	随時
ガーデンネックレス横浜のPR	市民協働による花壇づくりと花壇周辺でのガーデンネックレス横浜の会場案内・PRなどで気運を醸成		通年	随時
グリーンカーテン	管理詰所にゴーヤなどのグリーンカーテンを設置		夏	1
区の木・花の紹介	港北区の木ハナミズキや神奈川区の木こぶしの紹介板を設置		通年	随時
樹名・草名板の充実	園内植物の名称などを紹介する樹名・草名板を増設		通年	随時
市民とつくる寄せ植えポット	市民と一緒に寄せ植えポットをつくり、参加者のお名前やメッセージを添えて、管理詰所周辺に展示		春・秋	2
・生物多様性を伝える事業取組の実施				
モツゴの展示	篠原池に生息するモツゴの飼育展示		通年	随時
野鳥写真の展示	市民が撮影した園内で観察できる野鳥の写真を展示		通年	随時
園内植物を活用した工作教室	モミジバフウの実、マツぼっくりなど園内の植物を使った工作教室を開催		8月	1
カブトムシの展示	落ち葉の腐葉土で育てたカブトムシの飼育展示		夏	1
生き物観察会	篠原池を使つての生き物観察会、園内の樹木を活かしたセミの抜け殻探し体験などを開催(菊名エコクラブと連携)		夏・秋	1
落葉プール	子どもたちに落ち葉の感触などを楽しんでもらう体験		11月	1
・その他				
樹木ガイドマップの配布	園内の植栽情報を紹介するマップを配布		通年	随時
●芝生広場を活かした「岸根フィットネスプラザの展開」				
健康ウォーキングマップの配布	園路を1周歩いたときの距離や消費キロカロリー、大人向け健康遊具の使い方を記載したマップを配布		通年	随時
公園 de 健康づくりの紹介	横浜市環境創造局が作成する冊子を、当公園で紹介		通年	随時
あおぞら親子体操教室	芝生広場で小さな子どもと保護者を対象に、		春・秋	2

	親子が一緒に楽しめる体操教室を開催			
●快適な公園を支える基本サービス				
大型インフォメーションボード設置による情報機能の拡充	管理詰所に大型インフォメーションボードを設置。開花・イベント情報などをわかりやすく掲示		通年	随時
バリアフリーの推進	補助犬ステッカー、車いす貸出し、コミュニケーションボードを用意		通年	随時

提案事業実施計画一覧（有料自主事業含む）

事業名	内容（募集人数・一人当たりの参加費）	新規	実施時期	回数	自主事業予算額（円）	
					総経費	収入
●賑わい創出・市民参加・公園への愛着醸成による利用促進に向けた取組						
岸根公園感謝DAY	市民団体や近隣学校などと協働して飲食物等の販売、演奏、AED体験などを実施		11月	1	120,000	70,000
●利用者に応じたサービスの拡充による満足度向上、リピーター拡大、スポーツ振興、野球場の新規利用者獲得に向けた取組						
野球教室の開催	小学生を対象とした野球教室（参加料：10,000～13,000円予定）各回30人程度		4～11月	45	0	1,000,000
野球場冬期開場サービス	利用者からの要望に応え、冬期整備休場期間に野球場開場サービスを実施		冬	8	0	70,000
●芝生広場を活かした「岸根フィットネスプラザの展開」						
青空ヨガ	芝生広場で楽しく体を動かす機会を提供（25人@200円）【岸根フィットネスプラザの展開】		春秋	4	20,000	20,000
ツリークライミング体験	園内の高木を使ったツリークライミング体験会を開催（20人@2,000円）【岸根フィットネスプラザの展開】		夏	1	70,000	40,000

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務名	内容	再委託会社	年回数	実施月	契約方式
自家用電気工作物 保安業務	自家用電気工作物保安 月次点検 1回/月 年次点検 1回/年	R 3年度中に入 札	12 1	毎月 未定	入札
園内灯設備・夜 間照明施設保守 点検	園内灯・夜間照明・時計 設備の点検 巡視点検 1回/年 部品交換 随時	R 3年度中に入 札	1	4~6月 通年	入札
放送設備保守点 検	放送設備の点検	R 3年度中に見 積合わせ	1	未定	見積合わせ
消防設備保守点 検	法令に基づく定期点検 機器点検 1回/6か月 総合点検 1回/年	R 3年度中に見 積合わせ	2 1	9,3月 3月	見積合わせ
便所清掃	園内・管理棟の便所清掃	Green Jobs Support	362	毎月	随意契約
夜間緊急対応	夜間の一次緊急対応	R 3年度中に見 積合わせ	随時	通年	見積合わせ
水景施設清掃	篠原池地下水槽の清掃	R 4年度中に見 積合わせ	1	未定	見積合わせ
池ポンプ清掃点 検	篠原池循環ポンプの点検	R 4年度中に見 積合わせ	1	未定	見積合わせ
遊具精密点検	バスケットゴール等精密 点検が必要な遊具の点検	R 4年度中に見 積合わせ	1	未定	見積合わせ
乗用草刈り機年 次点検	乗用草刈り機の保守点検	R 4年度中に見 積合わせ	1	未定	見積合わせ
園地管理	園内植栽の管理	横浜市グリーン 事業協働組合	通年	通年	随意契約
樹木診断・指導 技術・ 樹勢回復治療	樹木医による樹木の診断 及び樹勢回復等	(特非)自然への 奉仕者・樹木医 協力会	1	未定	随意契約
年末年始巡回警 備	年末年始中の園内巡視	R 4年度中に見 積合わせ	6日間	12~ 1月	見積合わせ
一般廃棄物収 集・運搬・処分	一般廃棄物の処分	R 3年度中に見 積合わせ	50 (概算)	通年	見積合わせ
産業廃棄物収 集・運搬・処分	産業廃棄物の処分	R 3年度中に見 積合わせ	2 (概算)	通年	見積合わせ

(事業計画書様式7)

収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	41,042,073	0	41,042,073	0	41,042,073	
利用料金収入	3,379,000	0	3,379,000	0	3,379,000	
自主事業収入	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	45,621,073	0	45,621,073	0	45,621,073	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	19,808,000	0	19,808,000	0	19,808,000	
給与・賃金	16,159,000	0	16,159,000	0	16,159,000	
社会保険料	2,410,000	0	2,410,000	0	2,410,000	
通勤手当	1,146,000	0	1,146,000	0	1,146,000	
健康診断費	93,000	0	93,000	0	93,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	2,518,000	0	2,518,000	0	2,518,000	
旅費	46,000	0	46,000	0	46,000	
消耗品費	736,000	0	736,000	0	736,000	
会議随いつ	50,000	0	50,000	0	50,000	
印刷製本費	69,000	0	69,000	0	69,000	
使用料及び賃借料	52,000	0	52,000	0	52,000	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	52,000	0	52,000	0	52,000	
備品購入費	360,000	0	360,000	0	360,000	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設責任賠償保険	54,000	0	54,000	0	54,000	
職員等研修費	100,000	0	100,000	0	100,000	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	1,048,000	0	1,048,000	0	1,048,000	
手数料	3,000	0	3,000	0	3,000	
地域協力費	0	0	0	0	0	
自主事業費	553,000	0	553,000	0	553,000	
管理費総合計	22,879,000	0	22,879,000	0	22,879,000	人件費、事務費、自主事業費の合算
光熱水費合計	4,430,000	0	4,430,000	0	4,430,000	
光熱水費(電気)	1,697,000	0	1,697,000	0	1,697,000	
光熱水費(ガス)	25,000	0	25,000	0	25,000	
光熱水費(水道)	1,318,000	0	1,318,000	0	1,318,000	
光熱水費(下水道)	1,390,000	0	1,390,000	0	1,390,000	
清掃費	3,510,000	0	3,510,000	0	3,510,000	うち委託料 3510000円(予算)
修繕費	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000	
機械警備費	0	0	0	0	0	うち委託料 0円(予算)
施設保全費	10,119,073	0	10,119,073	0	10,119,073	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	うち委託料 0円(予算)
消防設備保守	27,000	0	27,000	0	27,000	うち委託料 27000円(予算)
電気設備保守	434,000	0	434,000	0	434,000	うち委託料 434000円(予算)
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	うち委託料 0円(予算)
その他保全費・園地管理	9,658,073	0	9,658,073	0	9,658,073	うち委託料 8167073円(予算)
共益費(合築等の場合)	0	0	0	0	0	
公租公課	1,865,000	0	1,865,000	0	1,865,000	
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課(消費税)	1,843,000	0	1,843,000	0	1,843,000	
公租公課(印紙税)	20,000	0	20,000	0	20,000	
その他公租公課	2,000	0	2,000	0	2,000	
事務経費	100,000	0	100,000	0	100,000	
事務経費(本部分)	100,000	0	100,000	0	100,000	
事務経費(当該施設分)	0	0	0	0	0	
その他経費(当該施設分)	718,000	0	718,000	0	718,000	
支出合計	45,621,073	0	45,621,073	0	45,621,073	
差額	0	0	0	0	0	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	44,650,000	0	44,650,000	0	44,650,000	
設置管理許可支出合計	30,057,000	0	30,057,000	0	30,057,000	
差額	14,593,000	0	14,593,000	0	14,593,000	

今年度の収支計画

- ・野球場の冬期開場サービスや野球教室等のイベントの実施による自主事業収入の確保
- ・複数社からの見積り合わせや、複数施設での一括購入などによる消耗品費の縮減

(事業計画書様式8)

運営目標

項 目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営1 (様式2:運營業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの実施1回 ・アンケートの「総合満足度」の割合70%以上
業務運営2 (様式2:管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画した人員の配置 ・研修・講習の実施 利用者対応、管理運営に関する研修6件以上 園地管理に関する研修6件以上 管理職研修4件以上
業務運営3 (様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)	<ol style="list-style-type: none"> (1) 賑わい創出・市民参加・公園への愛着醸成による利用促進に向けた取組 2件 (2) 利用者の安心安全・快適性向上、グッドマナー利用者拡大に向けた取組 9件 (3) 利用者に応じたサービスの拡充による満足度向上、リピーター拡大、スポーツ振興、野球場の新規利用者獲得に向けた取組 12件 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代向けの家族向けサービスの拡充提供の実施 6件 ・野球場を活用したイベント・サービスの実施 6件 (4) 自然とのふれあい推進、市への施策協力、環境への意識向上、健康増進に向けた取組 13件 <ul style="list-style-type: none"> ・植物の魅力を発信する事業取組の実施 6件 ・生物多様性を伝える事業取組の実施 6件 ・樹木ガイドマップ配布 1件 (5) 芝生広場を活用した岸根フィットネスプラザの実施 5件
業務運営4 (様式3:広報・プロモーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・ブログ、SNSの更新100回 ・公園だよりの発行4回 ・当団体の季刊誌への情報掲載年4回
業務運営5 (様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	<ol style="list-style-type: none"> (1) 市民地域団体が主体となって活躍できる、様々なプログラムの提供 3件 <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働による花壇づくり2回 ・職業体験受入れによる清掃1回 ・市民、市民団体主体の参加型イベント4種の実施 (2) ボランティア活動・CSR活動 3件 <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型清掃活動「パーク・クリーンデー」の開催4回 ・ボランティアによる園内清掃・花壇管理 (養護学校18回、障がい者支援事業所36回、少年野球場利用者1回)

	<ul style="list-style-type: none"> ・企業による園内清掃・花壇管理 1 回 (3) 地域協働による利用者マナーの向上・防災・防犯などの取り組み 4 件 ・自転車交通安全教室、防犯教室、市民参加型防災教室の開催各 1 回 ・地域防災拠点運営委員会への参加 6 回
<p>業務運営 6 (様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 環境創造局重要施策への貢献 1 件 <ul style="list-style-type: none"> ・ガーデンネックレス花壇の整備 2 回 (2) 環境への配慮 5 件 <ul style="list-style-type: none"> ・不要な照明や電子機器類の電源オフ (通年) ・クールビズ・ウォームビズの実施 2 回 ・ごみの分別とリサイクル、廃棄物の削減 (通年) ・園内発生材の堆肥化を推進、園内の花壇等での使用 ・フロン排出規制法に基づく業務用空調機器点検 4 回
<p>業務運営 7 (様式 4 : 公園の魅力高める施設保全・管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間作業計画表に基づく適切な進捗管理と市への実績報告 4 回 ・公園施設点検マニュアルに基づく点検 4 回 ・独自のチェックシートに基づく点検 12 回
<p>業務運営 8 (様式 4 : 施設 (建物等)、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場定期整備 : 不陸整正 (12 回) 草刈 (15 回) ・施設管理者点検マニュアルに基づく建物点検 1 回 ・電気工作物 (12 回)、園内灯設備 (1 回)、放送設備 (1 回)、消防設備 (2 回)、夜間照明施設 (2 回) の各設備点検 ・園内ベンチ修繕 (座板交換) 6 基 60 枚
<p>業務運営 9 (様式 4 : 樹木、植栽等の管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央広場ケヤキほか高木剪定 1 回 ・巡回作業班による植栽管理 12 回 ・梅、松の剪定 各 1 回 ・篠原池葦刈り取り 1 回 ・樹木医診断による植栽管理 1 回
<p>業務運営 10 (様式 4 : 巡視・清掃)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の巡視・清掃 (年末年始除く) 平日 2 回土日休日 3 回 ・特別巡視を実施 (気象警報発令時、震度 5 弱以上の地震発生時)
<p>収支 (様式 7 : 収入確保、経費節減策)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場の冬期開場サービスや野球教室等のイベントの実施による自主事業収入の確保 (1, 200, 000 円) ・消耗品費の経費節減、前年度予算から 100, 000 円以上の縮減